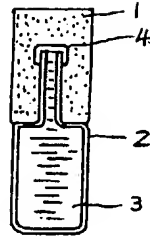


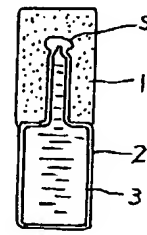
4. はキャップ, 5. はつまみ, 6. はテープ

特許出願人 長谷川 亮 助

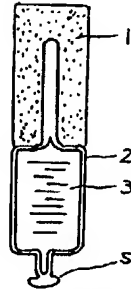
特開昭55-150856(2)



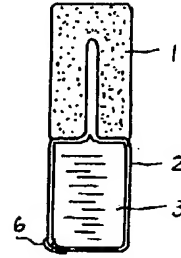
第1図



第2図



第3図



第4図

(3)

Kasegawa

JP 55-150856

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭55-150856

⑤ Int. Cl.³
A 23 G 9/00

識別記号

庁内整理番号
6926-4B

④ 公開 昭和55年(1980)11月25日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 氷菓子

⑯ 発明者 長谷川亮助

東京都中野区大和町 3-31-2

⑰ 特 願 昭54-60017

⑱ 出 願 人 長谷川亮助

⑲ 出 願 昭54(1979)5月16日

東京都中野区大和町 3-31-2

明 細 書

1. 発明の名称 氷菓子

2. 特許請求の範囲

- (1) 容器の中に飲料液を封入し、その周りをアイスクリーム等で氷り固めて手に持つ事の出来る氷菓子
- (2) 容器の一部を細くしてその周りをアイスクリーム等で氷り固めた特許請求範囲第1項記載の氷菓子
- (3) 容器の一部をねじ切って中味を飲む事の出来る特許請求範囲第1項記載の氷菓子
- (4) 容器の一部をキャップにした特許請求第1項記載の氷菓子

3. 発明の詳細な説明

アイスクリーム等を食べた時、清涼飲料液が欲しい。手で握って食べるアイスクリームの手で握る部分を容器にして、清涼飲料液を封入し、アイスクリームを食べたり、清涼飲料液を飲んだりする事の出来るのが本発明であります。野外に於いて適当な水物が見つから

(1)

ない時は、本発明は便利である。

図面について説明します。

容器(2)は手で握る事が出来て、その中に飲料液(8)を封入する。一端を細くして、飲料液(8)を飲料出来るように、キャップ(4)又はもぎ取る事の出来るつまみ(5)を設けてその周囲をアイスクリーム(1)等で氷り固める。

第3図の如く他端に飲料液(8)を取出せる事も出来る。飲料液(8)を取出すには穴を設けてテープ(6)でふさぐ方法もある。

以上、説明で述べたように本発明はアイスクリーム等を食べ、又手軽に飲料液を飲む事により、子供達に於いて楽しさを倍加させる事が出来る。飲料液はアイスクリーム等により冷たくなっているし、又冷たい飲料液の為にアイスクリーム等はとけにくい。

4. 図面の簡単な説明

第1図、第2図、第3図は本発明の断面図第4図は穴をテープでふさぐ図

1. はアイスクリーム、2 は容器、3 は飲料液

(2)

PAT-NO: JP355150856A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 55150856 A

TITLE: ICES

PUBN-DATE: November 25, 1980

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

HASEGAWA, RYOSUKE

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

HASEGAWA RYOSUKE

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP54060017

APPL-DATE: May 16, 1979

INT-CL (IPC): A23G009/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a combined food which enables to taste an ice cream and a refreshing drink at the same time, by extending a part of a sealed container containing a drink such as refreshing drink, and covering the extended part with an ice cream.

CONSTITUTION: The extended part of a sealed container 2 containing a refreshing drink 3, etc. is surrounded by an ice cream 1. The container has an opening for pouring the drink therethrough at the extended end or the other end

of the container. The opening is sealed with a cap 4 or a snippable seal 5.

COPYRIGHT: (C)1980,JPO&Japio